

ミャンマーからの研修生が現場見学

～JICAが主催する研修の一環として～

●国土交通省徳島河川国道事務所は、JICA主催で実施している「地方行政コース」に関する研修の一環として、ミャンマーからのJICA研修員22名を受け入れ、当事務所が取り組んでいる道路事業の講義及び道路改良の工事現場見学を実施します。

記

日時：平成24年11月1日（木）9:40～11:00

場所：[講義] ふれあいセンター^{たつえ}立江

[現場] 四国横断自動車道（阿南～徳島東）

（小松島市^{てんのうだに}天王谷地区で施工中の改良工事）

研修員：ミャンマー国内の行政職員等22名

内容：道路整備に関する講義（30分程度）

工事現場見学（30分程度）

※取材を行う場合は、9:30までに「ふれあいセンター立江」にお集まり下さい。

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所
JICA四国

【問い合わせ先】

【現場見学に関すること】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

事業対策官 宮武 敏男（みやたけ としお） tel：088-654-2211

◎工務第二課長 檜田 幸伸（ひのきだ ゆきのぶ） tel：088-654-9162

【JICA研修に関すること】

独立行政法人 国際協力機構 四国支部（JICA四国）

市民参加協力調整員 槇島 教子（まきしま のりこ）

tel：087-821-8824

【参考】

●四国横断自動車道（阿南～徳島東）について

四国横断自動車道は、阿南市を起点に、徳島市、高松市を経て大洲市に至る延長約440kmの高規格幹線道路です。このうち、阿南～徳島東間は、国土開発幹線自動車道建設会議において決定された新直轄方式により整備される区間です。

この道路の整備とともに阿南安芸自動車道（桑野道路、福井道路）の整備を行うことにより、四国東地域への移動時間の短縮（徳島市～東洋町間30分短縮）、慢性的な渋滞緩和（交通が集中する徳島中心部から通過交通を排除）、医療機関への搬送時間の短縮（徳島県立中央病院～美波町間30分短縮）や災害時の緊急輸送道路、産業活動の活性化などの効果が期待されます。

●ミャンマーからの研修生の現場見学について

JICAが主催する研修「地方行政コース」では、以下の4つのことを目的に10月22日から約3週間にわたって徳島県内を中心に研修が行われています。

- ①日本の地方行政の歴史・役割の成果及び財政や政策全般の知識の習得
- ②インフラ整備の運営法と住民サービスの仕組みとアイデアを習得
- ③行政と民間協同で行う事業内容の習得
- ④輸出企業・海外進出企業の現状理解

ミャンマーでは、民主化後の現在、道路等のインフラの整備が急務となっていることから、日本の道路整備の戦後からの歴史、道路整備事業における事業化から測量・調査、用地取得、工事、開通、点検、補修などの流れを紹介するとともに、四国横断自動車道で現在行われている改良工事の現場見学を開催します。

位置図 1 / 2



位置図 2/2



この地図は、測量法第29条に基づく複製承認を受けて、国土地理院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものの(平24業複、第42号)を一部転載したものである。

【視察現場の状況】



【天王谷地区】 函渠工施工状況



【天王谷地区】 盛土工施工状況